

# 児童発達支援・放課後等デイサービス自己評価表(事業所用)

令和5年3月15日

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			十分なスペースを確保している。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			法令遵守をした上で、十分な人員を配置している。
	③	事業所の設備等についてバリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			動線は全てバリアフリー化されている。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクルに職員が参画しているか	○			業務前後にスタッフ間で情報共有し反省等を踏まえて次回につなげている。
	⑤	保護者向け評価表を活用し、保護者等の意向を把握し、業務改善につなげているか	○			年1回の保護者様アンケートを参考に改善につなげている。
	⑥	職員の質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか		○		情報共有時における疑問点を介しミニ研修としての取り組みとしている。
適切な支援の提供	⑦	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画書を作成しているか	○			日頃の保護者様とのやりとりやモニタリング時にニーズの再確認を行い計画書作成に活かしている。
	⑧	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか		○		様々な取り組みを工夫しているが、同じプログラムを繰り返すことが安心感につながる場合もあるので検討した上で「固定化」することもある。
	⑨	平日、休日、長期休暇を通じて課題を決め、細やかに設定して支援しているか	○			児童の人数や特性に応じてプログラムなどを設定している。
	⑩	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで個別支援計画書を作成しているか		○		児童の特性ややりたいことに応じて、集団・個別・外出プログラムなどを個別支援計画に組み込んでいる。
	⑪	支援開始前には職員間で打ち合わせをし、その日の支援内容や役割分担について確認しているか		○		その日の利用児童、活動プログラム、人員を確認し、支援内容やスタッフの役割分担について確認をしている。
	⑫	支援終了後には職員間で打ち合わせをし、その日の振り返りを行い、気づいた点などを共有しているか		○		サービス終了後には日々、その日の評価点、反省点、改善などを共有する時間を確保している。
	⑬	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の改善につなげているか	○			業務日報、支援経過、送り送りノートなどの記載内容に関して皆が共有できるよう、閲覧後確認のサインをするようにしている。
	⑭	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画書の見直しの必要性を判断しているか	○			概ね6ヶ月に1度のモニタリング時期に見直している。
関係機関や保護者との連携	⑮	サービス担当者会議等には子どもの状況に精通したふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者が行っている。場合によっては、より児童との関係性が深い児童指導員や保育士が参加こともある。
	⑯	学校との情報共有、連絡調整等を適切に行っているか	○			必要な情報を開示し、連携機関と情報を共有する様にしている。
	⑰	就学前に利用していた保育所や幼稚園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		保育所等の側が情報を開示しただけない場合があり、困難を感じることもある。
	⑱	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供するなどしているか			○	当事業所から障害福祉サービスに移行した例がない。
	⑲	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎の際にその日行ったこと、各児童の様子、ご家庭での様子などを報告し合っている。
	⑳	保護者の対応力の向上を図る観点から保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか		○		日頃の送迎等の様子報告の際に、結果的に助言の形となる場合はあるが、あえてペアレントトレーニングという位置づけで支援を行ってはいない。
保護者への	㉑	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか		○		契約時等に努めて丁寧に説明をしているが、正しく保護者様に伝わっているかは確認をしたことがないためわからない。
	㉒	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○		必要時には事業所に来所いただき相談に応じられているが、送迎時に相談され、助言を行うことがある。
	㉓	保護者会等を開催し、保護者同士の連携を支援しているか			○	コロナ禍で開催できていない。収束の目途が立ったら再開していく方向で考えている。

説明責任等	②4	保護者からの苦情について対応体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し迅速かつ適切に対応しているか		○		上長に報告し迅速に対応するよう努めている。
	②5	個人情報に十分注意しているか	○			個人別ファイル、個別支援等は鍵付き書庫にて施錠管理している。
	②6	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			書面による伝達や、スケジュールボード等を伝い予定や伝達の視覚化を図っている。
非常時等の対応	②7	緊急対応マニュアル等を作成し職員や保護者に周知しているか		○		緊急対応マニュアルを作成し、スタッフに周知している。保護者様には詳細な内容まではお伝えできていない。
	②8	非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練等を行っているか			○	コロナ禍以前は年2回の避難訓練を実施していた。また、事業所最寄の消防署への訪問、見学を通じて消防署に対して障害児施設の理解への啓蒙を図っていた。
	②9	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		見学、アセスメント、契約時等にアレルギーへのヒアリングを行っている。必要があると判断した場合は主治医に意見を求める対応を行っている。
	③0	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			作成し、スタッフで共有し、繰り返さないように徹底している。